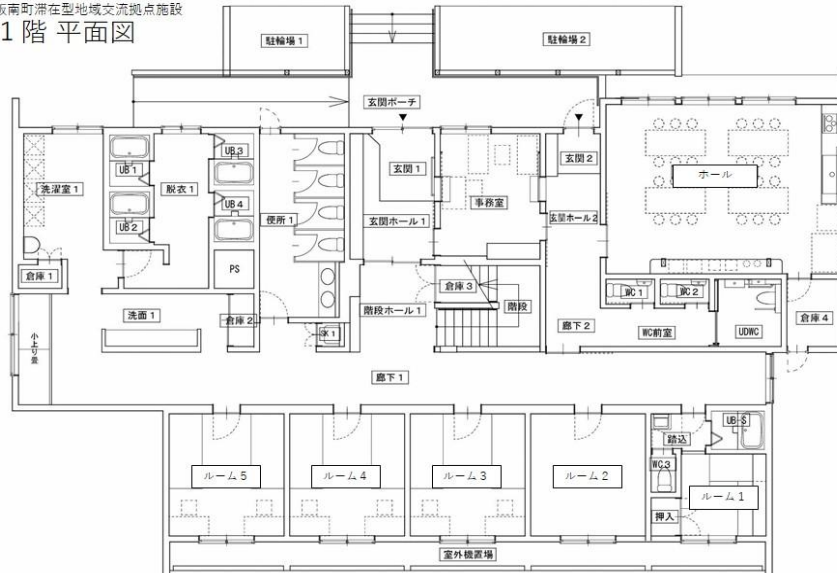


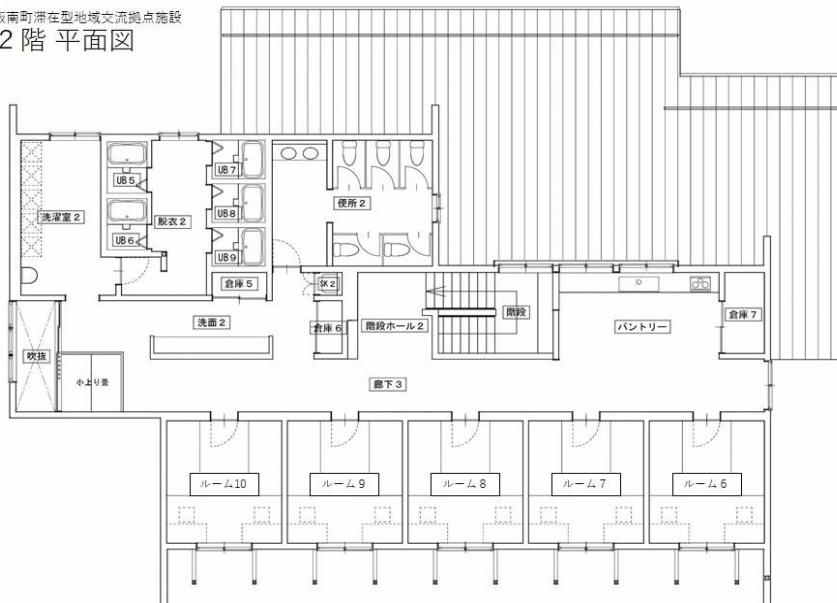
# 三日市NODE概要

施設名称 : 飯南町滞在型地域交流拠点施設「三日市NODE」  
住所 : 飯南町野萱811番地  
延べ床面積 : 540.05㎡

飯南町滞在型地域交流拠点施設  
1階 平面図



飯南町滞在型地域交流拠点施設  
2階 平面図



事業費 : 306,268千円 (建設・設計監理)  
建設 : 正木建設・都間土建 特別共同企業体  
設計監理 : 安藤建築設計室株式会社

【飯南町滞在型地域交流拠点施設「三日市NODE」とは】

主に遠方から通う飯南高校生が滞在し、生命地域学や生命地域ラボなどで、地域住民との交流を通して、学びを深めていくための施設です。

愛称「三日市NODE」は、施設が建つ地名「三日市」と、結び目を意味する「NODE(ノード)」を掛け合わせたものです。高校生と地域住民の結び目となる存在。「能動的な学びから生まれる高濃度の学びの発火点になってほしい」という思いが込められています。

開所日数	350日程度
閉所期間	ゴールデンウィークなど年4回
使用料	滞在：8,000円/1月 ホール：220円/1時間
定員	16名